

交通安全のポイント

令和8年4月17日
福島県警察本部
交通企画課

1 人身交通事故発生状況（4月16日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
1,009件 (+71件)	15人 (-3人)	9人 (-3人)	1,254人 (+126人)

2 週末における交通事故防止！

県内では週末に重大交通事故が発生しており、そのうち観光、ドライブ、ツーリング中に交通事故に遭う県外居住の運転者の方も少なくない状況です。

また、重大交通事故の特徴として、「週末」、「幹線道路」、「高齢者」、「晴れの日」が挙げられ、今後、ゴールデンウィークをはじめとした本格的な行楽シーズンを迎えるあたり、県内外から観光地などを訪れる方の増加が見込まれます。

3月中に発生した交通死亡事故は、6件中5件が土、日曜日に発生したほか、4月に入っても、2件中1件が日曜日に発生しています。

旅行を計画されている方も多くいると思いますが、交通事故に遭わない、起こさないように注意して、楽しい週末、行楽シーズンを過ごしましょう。

【ドライバー、ライダーの皆さんへ】

○ 余裕を持った運転計画！

週末は晴天に恵まれると外出する人や車が増え、交通事故の発生が懸念されます。天気が良い日ほど油断が生じやすいため、一人ひとりが安全意識を高めることが重要です。時間に余裕がなくなると安全確認がおろそかになりますので、時間に余裕を持った運転計画を立て、疲れた時は早めの休憩をとり、交通事故防止に努めましょう。

○ 危険予測、速度は控えて、運転に集中！

視界が良い晴天時でも油断せず、「かもしれない運転」を徹底しましょう。行楽や買い物などで交通量が増えるほか、自転車や歩行者の動きにも注意が必要です。特に住宅街や横断歩道付近では減速し、安全確認を徹底しましょう。緊張感を持って、運転に集中しましょう。



【歩行者の皆さんへ】

○ 道路を横断する際は必ず左右確認！

車の運転者が横断者に気付いていない状況もあるので、道路を横断する時は、横断事故防止の3段活用

①横断歩道がない場所では、(通過を) 待つて！

②横断歩道はあるけれど信号機がない場所では、(車を) 止めて！ 手を上げて意思表示！

③横断歩道と信号機がある場所では、(青でも) 確認！

を実践して、無理な横断をしないで、交通事故防止に努めましょう！

また、スマホ画像を見ながらの歩行は危険です。車の接近に気付けるよう注意散漫な歩行は控えましょう。



【高齢運転者の皆さんへ】

○ 補償運転を実践！

危険を避けるため、ご自身の体調や天候、道路状況などを考えて、加齢に伴う運転技能の変化を補うよう運転する方法のことです。夜間の運転を控える、慣れた道を選んで運転する、速度を控えめにし車間距離を十分にとるなど、無理せず安全に運転をして、交通事故防止に努めましょう。